OneDrive活用ガイド

1. OneDriveとは?

OneDriveは、Microsoftが提供するクラウドストレージサービスで、ファイルをインターネット上に保存し、複数のデバイスからアクセスできる仕組みです。京都大学のアカウントを使うことで、大学のライセンスに基づいたOneDriveを利用できます。

2. 初回サインイン時に作成されるフォルダ

本学のアカウントでOneDriveアプリ(PC版)に初めてサインインすると、次のようなフォルダが自動的に作成されます。

・フォルダ名:「OneDrive - Kyoto University」

・作成場所:**Cドライブ** → ユーザーフォルダ → デバイスのユーザー名のフォルダ内

例:C:¥Users¥<デバイスのユーザー名>¥OneDrive - Kyoto University

このフォルダは、OneDriveとPCを同期するための専用フォルダです。

※タスクバーにあるグレーの雲に斜め線の入ったアイコンをクリックすると(アイコンがない場合は、WindowsのスタートメニューからOneDriveを起動してください)、サインイン画面が表示されるので、本学のアカウント(*@ms.c.kyoto-u.ac.jpまたは*@st.kyoto-u.ac.jp)を入力し、京都大学統合認証システムの画面でSPS-IDまたはECS-ID、パスワードを入力することでサインインできます。



3. フォルダのアイコンと状態の意味

OneDriveにサインインしているとき、このフォルダは**青い雲のアイコン**が付いたOneDriveフォルダとして表示されます。 さらに、フォルダ内のファイルやフォルダには、状態を示すアイコンが付きます。

アイコンの種類と意味

- ・雲のアイコン(青)
- →ファイルはクラウド上にのみ存在し、ローカルには保存されていません。開くときにダウンロードされます。
- ・緑のチェックマーク(白地)
- → ファイルはローカルにも保存されており、クラウドと同期済みです。オフラインでも利用可能。
- ・緑のチェックマーク(塗りつぶし)
- →「常にこのデバイスに保持する」設定がされており、ローカルに完全保存されています。



4. リンクの解除(サインアウト)を行った場合

OneDriveアプリで「リンクの解除」を実行すると、次のような変化があります。

※リンクの解除は、タスクバーにある青い雲のアイコンから設定を開き、アカウントのカテゴリから行えます。

・同期が停止

→ PCとクラウド間の同期が完全に止まります。以降、ファイルの更新は反映されません。

・フォルダは残るが通常のフォルダになる

→ 「OneDrive - Kyoto University」フォルダ自体はPC上に残りますが、**青い雲のアイコンは消え、普通のフォルダとして扱われます**。



・ローカルに残っているファイルはそのまま利用可能

→ サインアウト前にローカルに保存されていたファイルは引き続き利用できます。ただし、クラウド側の更新は反映されません。

・クラウド上のファイルはWeb版OneDriveでアクセス可能

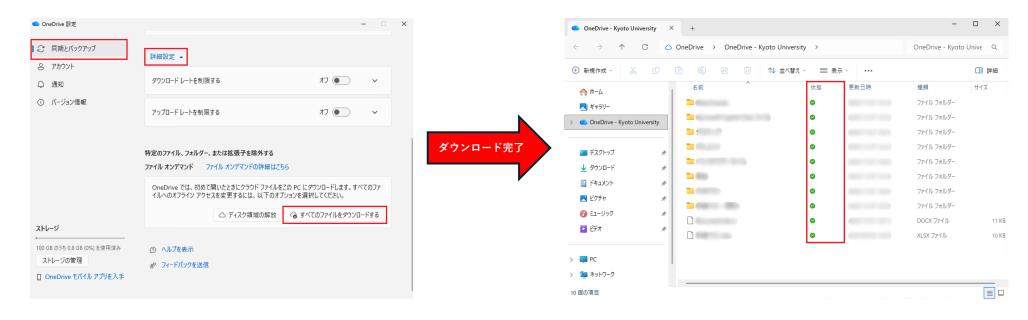
→ サインアウト後も、ブラウザでOneDrive Webにサインインすれば、クラウド上のファイルにアクセスできます。https://www.microsoft.com/ja-jp/microsoft-365/onedrive/online-cloud-storage

5. OneDriveにあるファイルを全てダウンロードする方法

OneDriveの設定から「同期とバックアップ」のカテゴリにある「詳細設定」をクリックし、「すべてのファイルをダウンロードする」を行うことで、ご利用になられているPCの「 OneDrive - Kyoto University」フォルダにダウンロードされます。

※PCのストレージの空き容量にご注意ください。

ダウンロードが完了すると、全てのファイルの「状態」のアイコンが緑のチェックマーク(塗りつぶし)になります。



ダウンロード完了後、リンクの解除(サインアウト)を行っても、ファイルはPC上に全て残った状態になります。 OneDriveに残ったファイルを削除する場合は、Web版のOneDriveにアクセスし、全て削除後にごみ箱を空にすることでOneDrive の利用容量がゼロになります。

https://www.microsoft.com/ja-jp/microsoft-365/onedrive/online-cloud-storage

なお、Web版のOneDriveからダウンロードすることも可能ですが、OneDriveの仕様上、ダウンロード時にZIP化されてしまいます。 また、ファイルサイズが大きいと頻繁にエラーが発生することや、ZIPファイルの展開時にもエラーが発生する可能性が高いため、 PC版のOneDriveからのダウンロードを推奨いたします。